



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月7日

上場会社名 森下仁丹株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4524 URL <https://www.iintan.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森下 雄司
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 森田 真司 TEL 06-6761-1131
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	2,351	△12.4	160	△49.5	165	△48.3	121	△46.5
2020年3月期第1四半期	2,685	2.7	317	110.8	319	104.0	227	61.8

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 229百万円 (7.1%) 2020年3月期第1四半期 213百万円 (△24.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	29.93	—
2020年3月期第1四半期	56.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	14,282	10,089	70.6
2020年3月期	14,387	10,013	69.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 10,089百万円 2020年3月期 10,013百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	37.50	37.50
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	0.00	—	37.50	37.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	4,500	△12.9	100	△80.0	100	△80.3	66	△81.9	16.22
通期	9,500	△2.8	300	△33.9	300	△40.8	190	△41.0	46.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	4,150,000株	2020年3月期	4,150,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	78,993株	2020年3月期	78,909株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	4,071,090株	2020年3月期1Q	4,067,453株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、

新型コロナウイルス感染症の影響で急速に悪化した後、下げ止まりつつあります。企業収益は製造業、非製造業ともに悪化し、個人消費は、新型コロナウイルスの感染拡大を受けた外出自粛の影響などから急速に落ち込んだ後、緊急事態宣言の解除に伴い持ち直しております。消費者物価上昇率（生鮮食品を除く総合）は、原油価格下落に伴うエネルギー価格の低下を主因として、マイナスとなりました。

当社グループの属する業界も、異業種を含む大手企業の新規参入など更なる競合激化は続いており、当社グループを取り巻く環境は依然として厳しいものとなっております。さらに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による事業への影響については、予断を許さない状況であるため、今後も注視してまいります。

このような経済状況のもとで、当社グループは、「伝統と技術と人材力を価値にする」をビジョンとし、引き続き積極的な営業活動を展開しております。当第1四半期連結累計期間においては、当社独自の機能性素材であるローズヒップの販売が前年同四半期と比べ増収となりましたが、機能性表示食品「ヘルスエイド®シリーズ」や、フレーバーカプセルの受託の販売が前年同四半期と比べ減収となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高2,351百万円（前年同四半期比12.4%減）、営業利益160百万円（前年同四半期比49.5%減）、経常利益165百万円（前年同四半期比48.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益121百万円（前年同四半期比46.5%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① ヘルスケア事業

当セグメントにおきましては、当社独自の機能性素材であるローズヒップの販売が前年同四半期と比べ増収となりましたが、機能性表示食品「ヘルスエイド®シリーズ」の販売が前年同四半期と比べ減収となり、売上高は、1,709百万円と前年同四半期と比べ222百万円の減収となりました。

損益面では、売上高が低調に推移するなか、効率的なプロモーション活動等に努めたこともあり、セグメント利益は、123百万円と前年同四半期と比べ50百万円の減益となりました。

② カプセル受託事業

当セグメントにおきましては、フレーバーカプセルの受託の販売が前年同四半期と比べ減収となり、売上高は、639百万円と前年同四半期と比べ47百万円の減収となりました。

損益面では、効率的な研究開発投資に努めたこともあり、セグメント利益は、39百万円と前年同四半期と比べ49百万円の減益となりました。

③ その他

当セグメントにおきましては、売上高は、2百万円と前年同四半期と比べ63百万円の減収となりました。

損益面では、セグメント損失は、2百万円と前年同四半期と比べ56百万円の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は5,992百万円となり、前連結会計年度末に比べ265百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が263百万円減少したことによるものであります。固定資産は8,289百万円となり、前連結会計年度末に比べ159百万円増加いたしました。これは主に株式の時価評価により投資有価証券が162百万円増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は、14,282百万円となり、前連結会計年度末に比べ105百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は2,154百万円となり、前連結会計年度末に比べ158百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が99百万円、未払費用が175百万円それぞれ減少したことによるものであります。固定負債は2,037百万円となり、前連結会計年度末に比べ23百万円減少いたしました。これは主に約定返済により長期借入金が102百万円減少しましたが、繰延税金負債が65百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、4,192百万円となり、前連結会計年度末に比べ181百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は10,089百万円となり、前連結会計年度末に比べ76百万円増加いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金が107百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は70.6%（前連結会計年度末は69.6%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2020年5月14日の「2020年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,475	2,212
受取手形及び売掛金	1,760	1,810
商品及び製品	853	893
仕掛品	590	489
原材料及び貯蔵品	470	463
未収入金	34	13
その他	84	121
貸倒引当金	△11	△11
流動資産合計	6,258	5,992
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,614	1,589
機械装置及び運搬具（純額）	743	717
土地	2,189	2,189
建設仮勘定	27	27
その他（純額）	328	318
有形固定資産合計	4,903	4,842
無形固定資産	317	372
投資その他の資産		
投資有価証券	2,844	3,006
長期貸付金	6	6
繰延税金資産	3	5
その他	54	56
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	2,908	3,074
固定資産合計	8,129	8,289
資産合計	14,387	14,282

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	942	843
1年内返済予定の長期借入金	408	408
未払費用	485	309
未払法人税等	77	39
賞与引当金	173	224
返品調整引当金	33	31
売上割戻引当金	20	18
設備関係支払手形	54	55
その他	117	225
流動負債合計	2,313	2,154
固定負債		
長期借入金	821	719
繰延税金負債	611	677
退職給付に係る負債	580	596
その他	47	44
固定負債合計	2,060	2,037
負債合計	4,374	4,192
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,537	3,537
資本剰余金	965	965
利益剰余金	4,648	4,617
自己株式	△133	△133
株主資本合計	9,018	8,987
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	995	1,103
退職給付に係る調整累計額	△0	△0
その他の包括利益累計額合計	995	1,102
純資産合計	10,013	10,089
負債純資産合計	14,387	14,282

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	2,685	2,351
売上原価	1,224	1,134
売上総利益	1,461	1,216
販売費及び一般管理費	1,144	1,056
営業利益	317	160
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	6	6
その他	1	1
営業外収益合計	8	7
営業外費用		
支払利息	1	2
その他	3	0
営業外費用合計	5	2
経常利益	319	165
税金等調整前四半期純利益	319	165
法人税、住民税及び事業税	66	27
法人税等調整額	25	15
法人税等合計	91	43
四半期純利益	227	121
親会社株主に帰属する四半期純利益	227	121

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	227	121
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13	107
退職給付に係る調整額	△0	△0
その他の包括利益合計	△13	107
四半期包括利益	213	229
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	213	229

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 2
	ヘルスケア 事業	カプセル 受託事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,932	686	2,619	66	2,685	—	2,685
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,932	686	2,619	66	2,685	—	2,685
セグメント利益	174	88	262	54	317	—	317

- (注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業等を含んでおります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

- II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 2
	ヘルスケア 事業	カプセル 受託事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,709	639	2,348	2	2,351	—	2,351
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,709	639	2,348	2	2,351	—	2,351
セグメント利益 又は損失(△)	123	39	162	△2	160	—	160

- (注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。